

令和8年度 阪和記念病院 医療従事者の負担軽減及び処遇の改善計画

項目	目標
外来診療時間の短縮、地域の他の保険医療機関との連携などの外来縮小の取組み	医療DXを導入し、外来の混雑緩和と待ち時間短縮を図る 再診患者をかかりつけ医に誘導する 新患・再診の患者数を把握し適正化を図る
保育所の充実	全職員対象の院内保育所を設置する 提携会社との連携を強化する 産休、育休後の職場復帰を推進する 入所児や職員の感染症発症時などに適切に対応する
医師事務作業補助の配置による勤務医の事務作業の負担軽減	各種診断書や診療情報の下書きなど医師事務作業補助者が代行できる事務作業を積極的に行う
医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減および処遇改善	緊急時以外の病状説明は、所定労働時間内で実施する
特定行為研修修了者の推進及び活用など	看護師の特定行為研修を推進し、積極的に活用する
看護師による初診時予診 ・静脈採血・入院説明 ・検査説明の実施	看護師が適切に役割を果たすように業務分担を検討する 負担過多とならないように業務内容を調整する
看護補助者の配置による看護職員の負担軽減	介護福祉士を配置する 夜間にも看護補助者を配置する
医療技術部、薬剤部などにメディカルクラークの配置による事務作業等の負担軽減	該当部署における事務作業等の負担を軽減する



阪和記念病院

HANWA MEMORIAL HOSPITAL